

国際ロータリー第2560地区
ガバナーテーマ

ロータリーで良いことをしよう

高田ロータリー
今年のスローガン

変化を楽しもう



ロータリーは機会の扉を開く

2020～2021年度

国際ロータリー会長 **ホルガー・クナーク**
2560地区ガバナー **佐藤 真**
高田ロータリー会長 **大島 誠**
幹事 **伴 長門**

事務局：新潟県上越市西城町2-10-25 大島ビル201号
TEL (025)526-3288 FAX (025)526-3534
メールアドレス：takadarc@joetsu.ne.jp
例会場：デュオ・セレッソ TEL (025)526-3111

クラブ広報・会報・雑誌委員会：
齋藤 尚明・飯塚 宏佳・佐藤 信・川崎 直哉・齋藤 俊幸

第31回例会 3月26日(金)

No.31

会長挨拶 ●大島 誠



皆さん こんにちは。お元気でしょうか？
儀明川のほとり 高田ロータリークラブで植樹しました小彼岸桜が咲き始めました。少し濃いピンクの可憐な花をつけています。是非 本日の例会の後にでもご覧いただければと思います。

前回の例会時、福田さんからインフォメーションがありました野口聡一さんが搭乗しているISSの飛行をご覧になられたでしょうか。私は屋上に出て、三日月の脇をかすめて、想像以上の速さで軌道を描くISSを始めて肉眼で見ました。地上400キロの高さで無重力の環境で、野口さんは今回も7時間の船外作業のミッションを完了したそうです。宇宙船の飛ぶ速さと船外活動のイメージがうまく結びつきませんが、人類が地球を飛び出し、生活するという夢の様な時代が近づいていることは間違いないようです。

さて、4月9日に予定をしています、観桜会の夜例会ですが 今のところアートホテルさんのご協力により、開催をいたします。11階の妙高を貸し切り、個室と大広間を上手く使い、分散し、大勢での密を避ける工夫をいたします。是非とも大勢の皆様のご参加をお願いいたします。

本日は嬉しいお知らせがあります。中田年度のクラブ奉仕Bの委員長が確定いたしました。本日 この後 臨時総会を開催させて頂き 皆様からの承認を頂きます。よろしくお願ひいたします。

出席報告

100%

委員会報告

出席ニコニコ BOX 委員会

地区ロータリー財団委員会

三井慶昭君：儀明川のほとりのコヒガン桜が咲きました。いよいよ春です。目出度いです。

齋藤尚明君：今度、岩の原葡萄園よりアートコレクションの第2弾が発売されます。小生は白ワインを担当しました。ワインは全て前回とは中身が変わっています。皆様ぜひお買求めよろしくお願ひいたします。

高坂光一君：先週の例会で福田さんから教えてもらった「ISS」国際宇宙ステーション 見え

ました！「野口さ～ん」と手を振りましたが返してもらえず残念！次回は4月3日 北西から南東です。

神田和明君：日本の女性ワインプロフェッショナルが審査をするサクラアワード・ワインコンクール2021年にて、深雪花(赤)がベストジャパン・ワイン賞(出品ワイン362品のうちのトップ)に選ばれました。地元上越の皆様方のご支援のお陰と心から感謝を申し上げます。
ロータリー財団委員会 寄付のお願い

臨時総会

3月26日、規定となる総会の成立を確認後、大島会長が議長となり臨時総会を開催しました。2021-22年度役員・理事(クラブ奉仕B)について満場拍手にて承認されました。

会員インフォメーション

神田和明君：「深雪花 赤」2021年ベストジャパニーズワイン賞受賞のご報告

渡邊 隆君：上越教育大学大学院植田さん「メンタルヘルス向上アンケート調査」研究について
ゴルフ同好会：ゴルフ同好会打合せについて

幹事報告

配布物：週報No.30、2021-22年度役員理事名簿(案)
地区大会の決議に関わる資料
報告：地区大会の決議に関わる資料について

4月の例会プログラム

例会日	プログラム	会場
4月2日	卓話 うしだ屋 牛田光則様 / 演題 未定	デュオセレッソ
4月9日	観桜例会 <夜例会>	アトホテル上越
4月16日	卓話 国土交通省北陸地方整備局 高田河川国道事務所事務所長 堀 尚紀様 演題 未定	デュオセレッソ
4月23日	クラブ協議会<地区大会報告>	デュオセレッソ
4月29日	祝日振替休日	

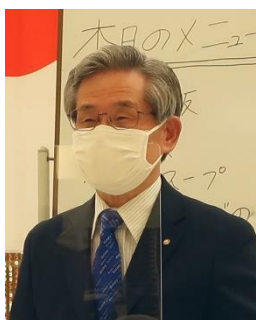
卓話

ロータリー財団の概要とグローバル補助金について

国際ロータリー第2560地区

ロータリー財団委員会副委員長 山田雄治様

ロータリー財団委員会 補助金委員長 鈴木考二様



佐藤年度地区財団委員会方針

1. ロータリー財団の意義の普及
2. ロータリー財団資金の有効活用
3. ロータリー財団への寄付増進
4. ロータリーカードの加入促進（高田 RC は現在2名）

次年度より高田 RC から高坂さんから地区に出向して頂ける事となりました、3年委員会ですが5年以上お願い致します。

〈ロータリー財団概要〉

ロータリー財団は1917年6月、米国ジョージア州アトランタ国際大会にて当時の会長アーチ C. クランフの「寄付による基金をロータリーで作り、世界的規模で慈善、教育、その他の社会奉仕の分野で良いことをしよう」との提案が採択されたのをきっかけとして始まりました。

〈未来の夢計画〉

1917年に26ドル50セントの寄付から始まったロータリー基金も、今や10億ドル以上の寄付を受けるほどの大きな組織に成長しました。

これまで人道的分野、教育分野の支援活動を続けながら、目覚ましい発展を遂げた一方、財団事務所は事業の申請や決済のための膨大な書類の山に囲まれるようになり、事業継続に支障をきたすようになってきました。

そこで、「より効果的で効率的、簡素化した支援方法を目指した新しい補助金モデルとして、2005年国際ロータリー100周年を機に「未来の夢計画」が生まれ2013-2014年度からスタートしています。

この補助金は、「新地区補助金」と「グローバル補助金」の2種類からなり、補助金を必要とするプログラムの計画・申請・承認を当該前年度に行う必要があります。

〈地区補助金〉

- ・地区補助金の受付は実施前年度中 4/25 日必着。

(高田 RC は今回申請されています、霜村委員長が補助金管理セミナーに出席されクラブの覚書 MOU も提出いただいています)

- ・申請先は地区ロータリー財団委員会
- ・予算は地区補助金内
- ・実施期間は同年度内で要綱に従って実施報告まで行う。

〈グローバル補助金〉

- ・グローバル補助金を利用できる活動は対象国にロータリーがある事が前提。

- ・グローバル補助金活動立案のヒント

1. 地域のニーズと強みを調査する。
2. 現地で物資を調達する。
3. 現地の資金源を確保する。
4. 研修、教育、呼びかけを行う。
5. 恩恵を受ける人々にも関与してもらう。
6. モニタリングと評価を欠かさない。

- ・申請方法

クラブが直接ロータリー財団に申請、年度を通じ随時受け付け可能。

(但し第 2560 地区財団活動資金 DDF を活用する場合事前に地区財団委員会へ

「グローバル補助金申請書」を提出しガバナー及び地区財団委員会の承認が必要。)

- ・第 2560 地区のグローバル補助金終了報告必要書類

クラブはグローバル補助金プロジェクトが完了した後、以下の 3 点を財団本部へ提出する最終報告書とは別に地区財団委員会に提出して下さい。

1. グローバル補助金の申請
2. ロータリー財団本部からのプロジェクト終了メール
3. プロジェクトの概要報告書

- ・グローバル奨学生

当地区では 1 学年間にわたりグローバル奨学金を提供します。

申請者は 2560 地区内のクラブからの推薦が必要です。



高田城址公園 2021年3月30日